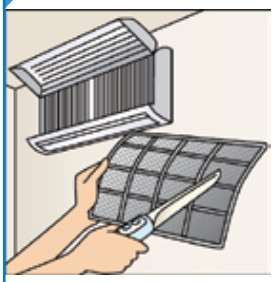
※掲載された情報または内容のご利用により、直接的、間接的を問わず、お客様または第三者が被った損害に対して、弊社は責任を負いません。あらかじめご了承願います。

夏から冬へのお部屋のお手入れの仕方

お部屋にある冷房器具や扇風機、夏用の敷物など、冬に向けて片付ける際に掃除しておけば、来シーズンは気持ちよく使うことができますよね！ また、夏に活躍してくれた網戸は秋のうちに掃除しておけば、寒くて大変な年末の大掃除ではさっと済ませることができます。

1 エアコンフィルターのお手入れ



目には見えないけれど、エアコンのフィルターには、ホコリやチリだけでなく、カビの胞子などもたまっていることがあります。フィルターが汚れたままでエアコンを使用すると、これらの汚れがまた室内を循環するので、とっても不衛生。シーズン中は、2週間に1度を目安に、フィルターをはずして、掃除機でホコリを吸いとるか、水洗いがおすすめ。水洗いしたら、よくすすいでから、陰干しします。

ひどい汚れは、洗剤でキレイに

汚れがひどいときは、スポンジに家具・住居用洗剤をうすめた液をつけて、洗いましょう。よくすすいでから、陰干ししてしっかり乾かしてください。

ちょっとアドバイス！

こまめにフィルターのお掃除をすると、冷暖房効率が上がるので、電気代の節約にもなります。

★水洗いできないフィルターもありますので、取扱説明書を確認してから、お手入れしてください。

2 エアコン周りのお手入れ

吹き出し口やエアコンの外側は、家具・住居用洗剤を布にスプレーしてふく。手の届きにくいエアコンの上のホコリ取りには、柄が伸び縮みするモップがおすすめです。

3 ファンヒーターのお手入れ

空気のとり入れ口は、ホコリがたまりやすく、そのままにしておくと故障の原因にもなります。掃除機で、こまめにホコリを吸いとるのが基本。
吹き出し口や全体のホコリをとったら、家具・住居用洗剤を布にスプレーしてふけば、手アカなどの汚れもきれいになります。

4 扇風機のお手入れ

(1) 羽根、ガードなど、はずせる部分をはずす。
(2) モップで、全体のホコリをとる。
(3) やわらかい布に、家具・住居用洗剤をスプレーし、残った汚れをふく。
(4) 陰干しして、しっかり乾燥させたあと、ホコリをよけるためにビニールなどをかぶせてしまう。

5 い草・すだれのお手入れ

普段は、い草やすだれの目に沿って、掃除機をかけるかモップにお掃除シートをつけてホコリをとります。
ときどき、天気のよい日に水ぶきをすると、サッパリします。布に家具・住居用洗剤のうすめ液を含ませ、かたくしぼってふきます。その際も、目に沿って。
そのあと、乾いた布で清めぶきをしたら、よく風を通して、乾燥させればOKです。

★い草・すだれに、アルカリ性の洗剤をつけると、変色して元に戻らなくなるので、使わないでください。

次ページへ ▶▶

Copyright©KOMERI Co.,Ltd. All rights reserved.

※掲載された情報または内容のご利用により、直接的、間接的を問わず、お客様または第三者が被った損害に対して、弊社は責任を負いません。あらかじめご了承願います。

夏から冬へのお部屋のお手入れの仕方

お部屋にある冷房器具や扇風機、夏用の敷物など、冬に向けて片付ける際に掃除しておけば、来シーズンは気持ちよく使うことができますよね！また、夏に活躍してくれた網戸は秋のうちに掃除しておけば、寒くて大変な年末の大掃除ではさっと済ませることができます。

6 網戸の汚れ落とし

ふだんはあまりやらない網戸のお掃除。とりはずせる場合は、下の順序でかんたんにきれいにできますよ。

【手順】

(1) ガラス用洗剤をスプレーするか家具住居用洗剤をうすめた液（水2Lに対して家具・住居用洗剤40ml）をつくる。
(2) スポンジやブラシで軽くこすり洗いをする。
(3) ホースで水をかけ、スポンジや布などで水気をふきとる。

網戸の汚れ落とし［汚れが軽い場合］

とりはずせない場合でも、シートやスポンジを使って、下の手順でかんたんにきれいにできますよ。
(1) モップの柄をはずし、持ち手の部分を直接ヘッドつけて短くする。
(2) お掃除シートをつけて、内側、外側にホコリをとりのぞく。
(3)ウエットタイプのお掃除シートをつけて、両側の汚れをとる。

網戸の汚れ落とし［汚れがひどい場合］

【手順】

(1) モップの柄をはずし、持ち手の部分を直接ヘッドにつけて短くする。
(2) お掃除シートをつけて、内側、外側の順にホコリをとりのぞく。
(3) 大きめのウレタンスポンジに水を含ませ、水がたれない程度までキュッとしぼる。
(4) スポンジにガラス用洗剤をスプレーして泡立て、泡を網戸に軽くふきのばす。
(5) 水でしぼった布で、泡をふきとる。

ちょっとアドバイス！

表面に凹凸のないガラスなら、布でふく代わりに、スクイジー（窓ガラス用のゴム製T字ワイパー）を使うと、手早くできます。

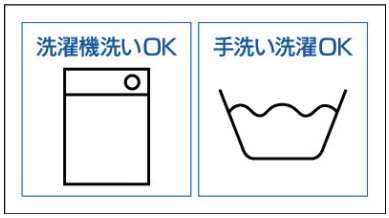
7 窓ガラスのお手入れ

ドロやホコリなどの部分的な汚れや、ひどい汚れがついている場合は、まず、布をゆるめにしぼり、ざっとふきとります。 そのあと、ガラス用洗剤をスプレーし、乾いた布でふきましょう。すりガラスや模様ガラスの場合には、表面に凹凸があるので、凹部に入りこんだ汚れが、ふいただけでは残ってしまって、白くなることがあります。
そんなときは、スプレーしたら、古い歯ブラシなどでこすり、あとは水でしぼった布でふけば、きれいになります。

8 サッシの溝のお手入れ

まず、掃除機に、細口ノズルをつけて、ホコリを吸い取るか、モップの先でホコリのゴミをとります。
手の届きにくい溝のお掃除は、柄の伸び縮みするタイプのモップが便利です。
そのあと、割りばしの先に布を巻いて、家具・住居用洗剤で少し湿らせてからふきとれば、汚れもきれいにとれます。窓をふいたついでに、ガラス用洗剤で拭いてもOK。

9 ラグマットのお手入れ



■「洗濯機マーク」か「手洗いマーク」を確認

まず、取扱い絵表示をチェックしましょう。
下の絵表示や「洗える」という表示がついていたら、水洗いOKです。

★表示がついていなかったり、「水洗い不可マーク」がついていたら、色落ちや縮み、風合いを損ねることがあるので、家庭で洗うのは控えます。

Copyright©KOMERI Co.,Ltd. All rights reserved.